



## クラブの復活、再編で会員増

**岐阜県岐阜市 鶴老人クラブ連合会**

- クラブ数 14クラブ
- 会員数 800名 (男性350名、女性450名)

岐阜市老連は51の校区老連があり、会員数は27000名です。

鶴老連は市の最南部、濃尾平野のほぼ中程に位置し、典型的な田園地帯の広がる人口13000名の田舎町です。市の中心街へは5kmのため、近年は農地が埋め立てられて新しい住宅が急増、若い居住者が増加して地域の高齢化率を引き下げています。地域内60歳以上高齢者は約3000人、25%ぐらいです。そんな環境のなか、老人クラブ会員は26年3月末には8クラブ、500名で加入率17%と低迷しておりました。

全国会員増強運動の一翼を担うこととなり、

次の計画を遂行しています。

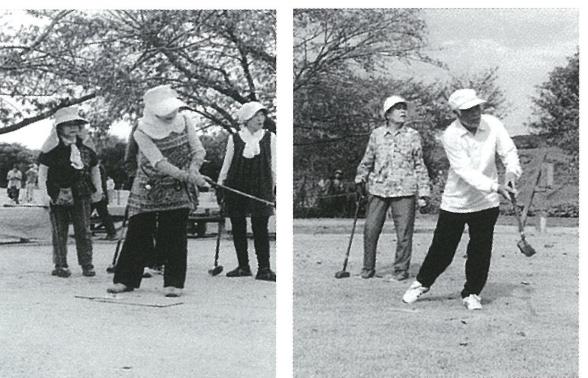
### 会員一人が一名の会員をお誘いしよう

会員また各役員の会員増員意識が高まるよう

に、「会員一人が一名の会員をお誘いして入会して頂こう」という増員目標をたてました。目標設定にあたっては、老連の会長会、盛年部において半日討論して決めたものです。「友だちを一人誘おう」という主に女性会員の口コミで成果をあげています。

また、地区には40年前より温泉とお芝居やビンゴで楽しめる健康ランドがありましたが、最近は集客に悩んでいました。鶴地区のお客様が非常に少ないということから、老連で交渉して、新入会員とその紹介者に無料招待券を贈呈することになりました。これも会員増に貢献しています。

### 休会クラブ復活の取り組み



結構やりますねー

ナイス、フォーム!



スタンプラリーチラシ



バス旅行でデュエット

- **単位クラブ再編による活性化**

的に入会する方が増加しています
- **老人福祉大会**

老人福祉大会として、鶴地区内の神社（8社）をお参りして巡るスタンプラリーを実施しています。5社以上お参りした方にお守りのお土産を進呈、さらにスタンプポイントの神社では星茶サービスを会員のボランティアで行っています。27年度は500名にお守りをお渡しすることができました。
- **市老連のバス旅行（年6回）**

市老連の旅行は会員以外でも評判が良

く、この旅行を機に入会を希望される方も少なくありません。積極的に会員以外にも案内しています。

以上のような取り組みの結果、順調に会員增加実績をあげています。

	27年3月	28年4月	28年8月	(会長 堀江實)
27年3月	166名増加	101名増加	54名増加	会員数670名
28年4月				会員数771名
28年8月				会員数825名

のもとにクラブの復活を説得、同意を得てきました。結果として2クラブ共に復活して、100名の増員となりました。

単位クラブ再編で特筆出来ることは、女性会長が4名生まれたことです。会員に対する細やかな気遣いが連合会全体に影響して、有意義に会の運営を進めています。再編効果は今後より期待出来ると確信しています。

その他、会員増加に貢献している活動の一部を紹介します。

#### ● グラウンド・ゴルフクラブ（サークル）

8年前18名で立ち上げて9年目に入りました。現在の会員は83名、毎年順調に会員を増やしております。現在の会員は83名、毎年順調に会員を増やしております。現在の会員は83名、毎年順調に会員を増やしております。

